

## 質 問 回 答 書

平成 25 年 11 月 11 日

「アジア地域平成 25 年度円借款(特別円借款・STEP)施工安全確認調査」

(公示日:平成 25 年 10 月 30 日 公示番号: 1 )について、業務指示書に対する質問と回答は以下のとおりです。

| 通番号 | 当該頁項目  | 質問  | 回答   |
|-----|--|---|--|
| 1   | 業務指示書 p15<br>ファイナル・レポート<br>部数:和文 15 部、英文 20 部、CD-ROM(和文、英文<br>PDF 化データ)            | CD-ROM のセット数はいくつですか。  | 予備も含めて 2 セットお願いします。  |
| 2   | 業務指示書 p14<br>セミナーの実施<br>参加者は当該工事の関係者(コントラクター、コンサル<br>タント、発注者、サブコントラクター等)20~30 名    | 参加者の国内交通費は必要ですか。  | 参加者の国内交通費は不要です。  |
| 3   | 業務指示書 p14<br>セミナーの実施<br>参加者は当該工事の関係者(コントラクター、コンサル<br>タント、発注者、サブコントラクター等)20~30 名    | 会場費は不要、お茶代は必要、プロジェク<br>ターは必要と理解してよいですか。                                     | セミナーの開催時間は 2~3 時間程<br>度を考えています。会場は施工会社<br>の現地事務所を借りる予定であり、<br>お茶代は最小限見積もってくださ<br>い。プロジェクターも必要ですので現<br>地で借り上げを検討してください。 |
| 4   | 業務指示書 p14<br>セミナーの実施<br>言語は日本語及び現地語(インドネシア語、ベトナム<br>語)とする。また、セミナー資料は英語で作成するこ<br>と。 | セミナー資料は英語で作成し、セミナーの<br>進め方は、専門家による日本語説明と通<br>訳による現地語による説明を行うと理解し<br>てよいですか。 | その理解で結構です。   |

|   |  |  |                                      |
|---|--|--|--------------------------------------|
| 5 | <p>業務指示書 p14<br/> セミナーの実施<br/> 言語は日本語及び現地語(インドネシア語、ベトナム語)とする。また、セミナー資料は英語で作成すること。</p>                      | <p>セミナーにおける質疑応答について、質疑応答の議事録は和文、英文とし、現地語は不要と理解してよいですか。</p> | <p>その理解で結構です。</p>                    |
| 6 | <p>業務指示書 p12<br/> 第2 業務の目的・内容に関する事項<br/> (2)業務の概要<br/> 1)インドネシア国<br/> *必要に応じ、最近事故の発生した別案件を視察することも検討する。</p> | <p>左記内容に関し、“事故の発生した別案件”に関する情報は、提供又は提示していただけるのでしょうか？</p>    | <p>視察をお願いする場合は、事故情報、資料等をご提供いたします</p> |

以上